

〔郡國提要〕長門 六郡百五十村、

皆私領 高四十万四千八百五十三石三斗三升三合

豐浦郡六十五村 大津郡十五村 美禰郡十五村 厚狹郡三十二村 見島郡一村 阿武郡

二十二村

〔地勢提要〕坤郡邑島嶼奇名

長門 厚狹郡 奧檀村、豐浦郡 浦田村、滿珠島、干珠島、六連島、角島、雙子島、大津郡、向津具村、津黃村、青海島、阿武郡、生雲村、藏目木村、明木村、干島、

〔和漢三才圖會〕長門 七十九至江戶二百五十九里坤至下關十八里自此至大坂百四十五里自萩申西一里已午至防府十八里

〔長門金匱〕一萩の地は大内家時節吉見氏の領知の由なり、略

一當所を萩と申事は、今古萩と云所に人家あり、今の田町通りより南東は皆沼にて、蘆原の水溜りなり、田も駘々無之、よき道もなし、東北の方當萩村と云後總名萩と云也、本の名所を古萩と云なり、略

一萩を世人當島と云河上水西北へ分れ口の名を川島と云、夫兩方の川内の地は河島之庄と云、手木の庄 依之萩にての諺に當島と云萩は河内の島なり、

一往古萩八景と云所は 兼江夕照鶴江 鐘江秋月玉江 藤江落雁佐世屋 萩津江暮雪所なり 萩津江暮雪所なり

一後に云萩八景詩は山田原欽歌は安部吉左衛門春貞に命ず、

一宗瑞様御一亂以後、初て御國へ御下なされ候て、山口の糸稻に被成御座糸米と萩を御城下に御取立なされ候付、諸事爲御見合、初て萩へ御越なされ候時は、常念寺を御宿になされ候、常念寺